

連結財務諸表(要旨)

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2012年4月1日～ 2013年3月31日	当連結 会計年度 2013年4月1日～ 2014年3月31日
営業収益 Point ①	1,282,373	1,374,610
営業原価	1,181,833	1,274,470
営業総利益	100,539	100,139
販売費及び一般管理費	34,336	37,043
営業利益 Point ②	66,202	63,096
営業外収益	2,819	2,681
営業外費用	1,030	1,114
経常利益	67,991	64,664
特別利益	163	1,937
特別損失	3,872	720
税金等調整前当期純利益	64,283	65,882
法人税等	29,562	31,003
少数株主損益調整前当期純利益	34,721	34,879
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△423	102
当期純利益 Point ③	35,144	34,776

ポイント解説

Point ①

インターネット通販市場の拡大や消費税率引き上げ前の駆け込み需要により、宅急便取扱数量が大幅に増加したほか、グループ各社が連携して法人への提案営業を推進した結果、営業収益は前連結会計年度に比べ7.2%増加の1兆3,746億10百万円となりました。

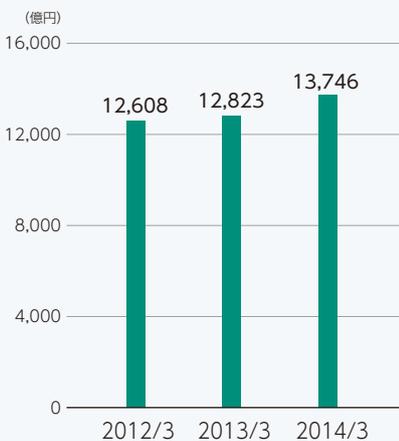
Point ②

「クール宅急便」品質向上のための体制構築や集配体制の整備、2月の大雪対応等により一時的な費用が大きく増加した結果、営業利益は前連結会計年度に比べ4.7%減少の630億96百万円となりました。

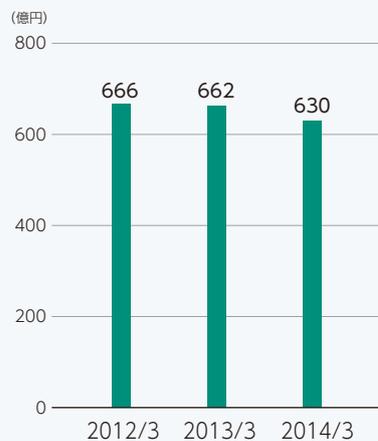
Point ③

営業利益の減少により、当期純利益は前連結会計年度に比べ1.0%減少の347億76百万円となりました。

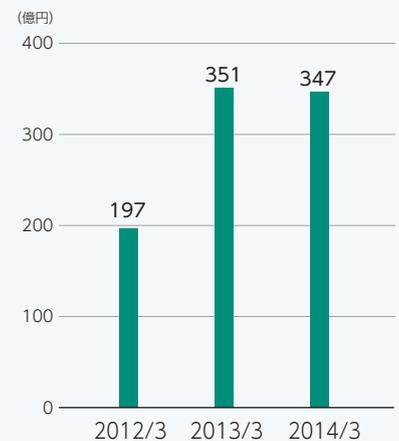
営業収益



営業利益



当期純利益



連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2013年3月31日	当連結 会計年度 2014年3月31日
[資産の部]		
流動資産	486,408	527,359
固定資産	463,744	504,774
有形固定資産	383,157	417,127
無形固定資産	16,809	17,518
投資その他の資産	63,778	70,128
資産合計 Point ①	950,152	1,032,134
[負債の部]		
流動負債	299,539	347,360
固定負債	107,698	124,601
負債合計 Point ②	407,238	471,961
[純資産の部]		
株主資本	529,387	543,984
その他の包括利益累計額	5,063	7,395
少数株主持分	8,463	8,792
純資産合計 Point ③	542,914	560,172
負債純資産合計	950,152	1,032,134

ポイント解説

Point ①

受取手形及び売掛金が増加したこと、および物流ターミナルの建設等により有形固定資産が増加した結果、総資産は前連結会計年度末に比べ819億81百万円増加の1兆321億34百万円となりました。

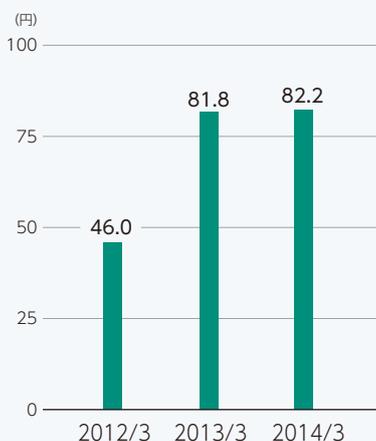
Point ②

支払手形及び買掛金などが増加したことにより、負債は前連結会計年度末に比べ647億23百万円増加の4,719億61百万円となりました。

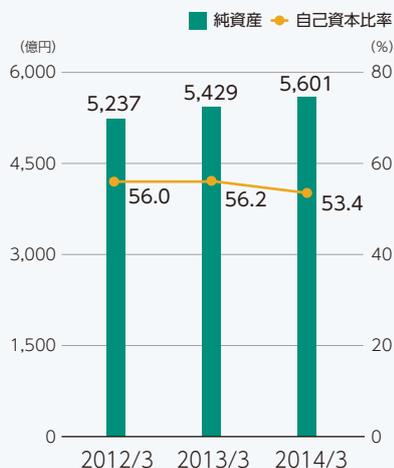
Point ③

当期純利益が積み上がった一方で、剰余金の配当や自己株式の取得などの結果、純資産は前連結会計年度末に比べ172億57百万円増加の5,601億72百万円となりました。

1株当たり当期純利益



純資産／自己資本比率



用語解説

1株当たり 当期純利益について

●算出方法

$$\text{当期純利益} \div \text{期中平均株式数} = \text{1株当たり当期純利益(円)}$$

株式の投資価値を測定する指標として利用されています。

連結財務諸表(要旨)

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2012年4月1日～ 2013年3月31日	当連結 会計年度 2013年4月1日～ 2014年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー Point 1	73,949	80,075
投資活動によるキャッシュ・フロー Point 2	△50,539	△64,935
財務活動によるキャッシュ・フロー Point 3	△21,022	△9,033
現金及び現金同等物に係る換算差額	457	647
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,844	6,753
現金及び現金同等物の期首残高	208,393	212,641
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,403	—
現金及び現金同等物の期末残高	212,641	219,395

ポイント解説

Point 1

税金等調整前当期純利益や減価償却費が増加したことにより、営業活動によるキャッシュ・フローは前連結会計年度に比べ61億25百万円増加の800億75百万円となりました。

Point 2

主に物流ターミナルの建設等に伴う有形固定資産の取得による支出などにより、投資活動によるキャッシュ・フローは前連結会計年度に比べ支出が143億96百万円増加し、649億35百万円となりました。

Point 3

借入金の変動などにより、財務活動によるキャッシュ・フローは前連結会計年度に比べ支出が119億89百万円減少し、90億33百万円となりました。

より詳細な連結財務諸表につきましては、
ホームページ(<http://www.yamato-hd.co.jp/>)をご覧ください。

ヤマトホールディングス 財務

キャッシュ・フロー

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー(左軸) □ 財務活動によるキャッシュ・フロー(左軸)
■ 投資活動によるキャッシュ・フロー(左軸) ◆ フリー・キャッシュ・フロー(右軸)

